
在シカゴ総領事館Eメールマガジン

《第 85 号》 2/14/2012

◎目次

- 1. 安全上のお知らせ「シカゴ市 2011 年殺人統計について」
- 2. 日本関連文化事業のお知らせ
- 3. 休館日のお知らせ (2 月 20 日 (月) ワシントン誕生日)

=====

1. 安全上のお知らせ「シカゴ市 2011 年殺人統計について」

=====

当地報道がシカゴ市警の発表を基に取りまとめたデータによりますと、2011 年にシカゴ市内で発生した殺人事件の傾向は次のとおりでした。事件に巻き込まれないためのご参考にしてください。

(1) 2011 年にシカゴ市内で発生した殺人事件は 440 件であり、449 件であった 2010 年よりも 2% 減少した。しかし、市内南部と西部のいくつかの地区 (Austin, Englewood, Woodlawn 地区) では、30%以上増加した。

(2) 殺人の総発生件数は減少したが、銃器による殺人は、2010 年の 364 件から、2011 年は 371 件に増加した。

(3) 昨年、通常は暴力犯罪が増加する夏期の殺人発生件数は減少したが、秋から冬にかけては逆に増加した。

(4) 銃器で殺害された被害者は南部の若い黒人男性が多く、暴行、虐待を受けた 4 人に 1 人は女性であった。

(5) 殺人被害者の約 90%が男性で、約 75%が黒人であった。昨年のアジア人の殺人被害者は 2 人であった。

(6) 昨年、殺人が最も多く発生した月は 7 月 (55 件) であり、最も発生が少なかったのは 3 月 (22 件) であった。

(7) 昨年、殺人が最も多く発生した時間帯は午後 8 時から午前 0 時まで (116 件) であり、全体の 4 分の 1 以上がこの時間帯に発生している。2011 年は、2010 年に比べて、日中 (午前 8 時から午後 4 時まで) の発生件数の増加が目立った (約 28%増加)。

(8) 年齢別では、12 歳以下の被害者が半減したが (18 人から 9 人)、20 代前半の若者が約 20% 増加した (111 人から 133 人)。

(9) 市内西部の Austin 地区、Humboldt 地区、及び南部の West Englewood 地区は、2 年連続で

市内殺人発生件数ワースト5に入った。

=====

2. 日本関連文化事業のお知らせ

=====

● ノースダコタ州立大学における狂言公演

日程：2月23日（木）～26日（日），3月1日（木）～3日（土）

場所：ノースダコタ州立大学アスカナセ・オーディトリウム

（Askanase Auditorium 12th Ave. N. & Albrecht Blvd. Fargo, ND 58102）

入場料：一般10ドル，シニア8ドル，学生6ドル

ノースダコタ州ファーゴ市で，日本の著名狂言師三宅藤九郎氏と，三宅氏の指導を受けたノースダコタ州立大学の学生による狂言公演が行われます。

公演時間等，詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.ndsu.edu/finearts/theatre/LCT/wokashi.html>

=====

3. 休館日のお知らせ（2月20日（月）ワシントン誕生日）

=====

2月20日（月）ワシントン誕生日

休館日には領事窓口，広報文化センター，電話での対応等，通常業務は行っておりません。

なお，事件・事故に巻き込まれた方，その他緊急の用件のある方は，当館代表電話

（312-280-0400）に電話の上，音声に従って操作して頂きますと，緊急電話受付につながります。

※ 総領事館の休館日は，1年間の総休館日数が日本国内の公官庁と同数になるよう，米国と日本の祝日を調整して決めています。2012年を通しての閉館日をお知りになりたい方は，当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/about_main_j.html#about_closed

=====

◆在留状況・連絡先等の変更があった場合◆

在シカゴ日本総領事館では，テロや大規模災害などの緊急事態発生時等に日本人の皆様には直ちに情報の提供ができるよう，在留届を提出して頂いた方の在留状況・連絡先等の確認を行っています。転居やご帰国などにより在留届に記載された事項（住所，電話番号，メールアドレス，家族構成等）に変更があったものの，未だ当館へ変更届を提出していない方は，氏名（漢字およびローマ字）と生年月日を明記の上，変更事項を当館までご連絡下さい。

変更の届出を行っていないと、在留状況等を確認することができず、緊急事態発生時等に日本総領事館から情報の発信が行えませんので、必ず変更の届出を行うようお願いいたします。

◆パスポートの有効期間をご確認下さい◆

パスポートの申請から交付までには時間を要しますので、日頃から現在お持ちのパスポートの有効期間をご確認の上、早めの手続きをお願いします。パスポートを含む当館の領事業務につきましては、当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_main_j.html

<受信中止・Eメールアドレスの変更>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/emailchange.htm>

<バックナンバー>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/backnumber.htm>

<在シカゴ日本国総領事館>

E-mail: ryoji@japancc.org

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/index.jp.html>

Tel: 312-280-0400

Fax: 312-280-9568
